

小泉瀉クリーンアップ

昨年に引き続き小泉瀉クリーンアップが6月30日(日)午前6時より、金足地区振興会、追分町内連合会、県立博物館、小泉瀉公園事務所のご協力により開催致しました。今年は、昨年の反省を踏まえ、事前に地域内の小学校、中学校、高校にクリーンアップ開催のパンフレットを配布し、協力要請を行い対応しました。その甲斐も有り、町内及び関係者187名、学生115名、合計302名と昨年の倍の参加者を募ることができました。

はじめに、当改良区の安田理事長より参加者に対するお礼の挨拶があり、次に改良区でもごみゼロ運動を行っていることを話し、ゴミのポイ捨てなどしないよう呼びかけました。その後、小泉瀉の男瀉、女瀉に別れてクリーンアップ作業を行いました。今年は、特に雨量が少なく、当日の瀉の貯水率は20%と過去最低水位でした。それにより普段水が溜まって入って行けない湖底におりる事ができ、クリーンアップすることができました。2時間程の作業で、タイヤ、ポリバケツ、空き缶、ペットボトル、買い物袋など、軽トラック5台分を回収することができました。

1人の力は小さいけれど、皆の力を結集すれば、すごく大きい事ができると実感しました。

私達の目標は、地域の方々に農業用施設の重要性と水の大切さをアピールし、理解してもらう事ですので、来年も引き続き関係機関と連携をとりながら、活動を継続していきたいと思えます。



活動体制	
実施主体	小泉瀉をキレイにする会、水土里ネット新城川（新城川土地改良区）
後援・連携	金足地区振興会、追分町内連合会、小泉瀉公園管理事務所、県立博物館、各町内会
実施期間	6月30日
参加者	町内及び関係者187名、学生115名（金足農業高校、秋田北中学校、金足西小学校）合計302名
報道関連	秋田魁新報
活動実施年数	2年目（H24年～）
連絡先	〒010-0146 秋田市下新城中野字琵琶沼188-15 新城川土地改良区 TEL. 018-873-2151
その他	さなえ賞（H25）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット新城川（安養寺文隆）

○活動の目標及び達成率	目標	・クリーンアップを通して農業用施設の重要性と水の大切さをアピールし理解してもらう。			
	達成率	70%			
○活動に対する評価	・低予算で各関係機関と連携して活動することができた。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	A	いろいろな団体と連携を組んで実施できた。また昨年とは違い、地域の学校にもお願いし、生徒の参加を得ることが出来た。
①役職員・組合員の参加	B	役職員だけでなく地元総代、組合員からも協力を得ている。	③運動の計画性	B	理事長の挨拶に盛り込んでもらう程度だったので、今後工夫し、盛り込んでいきたい。
②後継者育成の工夫	A	小中高の生徒が参加することにより、将来実を結ぶと思う。	4. 運動の成果		
2. 活動の意欲性について			a. 組織活性化	B	少しずつ活性化していると思う。
①基本理念の設定	A	クリーンアップを通して農業用施設及び水の大切さを知ってもらうことができた。	b. 地域農業	B	地域の振興会の力強い協力を得て少しずつ先導的組織になっていると思う。
②地域の歴史等の伝承	B	クリーンアップ前に参加者に対し水土里ネットについて説明することができた。	c. 地域コミュニティー	B	少なからず貢献していると思う。
③運動の先駆性	A	少ない予算で、地区の団体と連携を組んだ活動なので、今後継続的に活動できると思う。	d. 地域資源管理	A	農家だけでなく、非農家の参加により大いに保全強化につながっていると思う。
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	少ない予算で、無理の無い活動だと思う。			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他